



—東北生産性本部—

第41回仙台シンポジウム 6月例会開催

テーマ

「2018年日本経済の展望 ～生産性革命の行方～」



■ 6月例会（平成30年6月8日開催）

講師 ㈱第一生命経済研究所 首席エコノミスト 永濱利廣氏

プロフィール

1995年 早稲田大学理工学部工業経営学科卒業、第一生命保険に入社。

1998年 日本経済研究センター出向。

2000年 第一生命経済研究所 調査部

2005年 東京大学大学院経済学研究科修士課程修了。

2016年より現職。

内閣府経済財政諮問会議政策コメンテーター、総務省消費統計研究会委員などの要職に就き、著書には「エコノミストの父が、子供たちにこれだけは教えておきたい大切なお金の話」等多数。

第41回仙台シンポジウム6月例会は、㈱第一生命経済研究所 首席エコノミスト 永濱利廣氏を迎え、約50名の参加を得て開催いたしました。

講演では、

①経済見通し

世界経済は昨年末頃から減速してきたが、年末に発動されたトランプ減税により、今後かなり効果が出てくると思われる。日本の経済成長率予測では、2017年度は1%後半だったが、18年度は1%前半、19年度は1%を切る状況で、プラス成長ではあるが、減速している。公共投資が昨年度より、かなり減少しているためである。

②生産活動

日本の鉱工業指数をみると増加傾向にあり、東北も全国とあまり違いはない。中部が突出しており、他は同じ緩やかな増加となっている。また、原油価格上昇が続いており、企業としては重い状況である。

③個人消費の行方

賃上げ率は2.5%程度で20年ぶりの水準であるが、安倍首相の目標3%には届かず、実質賃金の伸びも1%に届くかは微妙である。今年の消費の現場を考えると、やはり牽引役は外国人観光客の消費であり、依然伸びている。ただ、自動車、カラーテレビの耐久財の買替え時期にあり、来年10月から消費増税による駆け込み需要が期待される。

④最大のリスクは自民党総裁選の結果

今年9月の自民党総裁選で安倍氏が負けると、外国人投資家が日本株を売るため株価が暴落し、景

気が落ち込む可能性がある。過去3回の総裁選で安倍氏が勝利した時、株価は上昇した。外国人投資家はアベノミクスに日本経済の安心感を持っているようだ。

⑤ 来年後半のリスク

一つは消費増税、二つ目は五輪特需のピークアウトである。前回の東京五輪では、建設工事が終わる開催1年前にピークアウトしているため、勢いのピークは来年までであり、景気後退は避けられない。

⑥ アメリカ経済絶好調の死角あり

アメリカのGDPギャップ(アメリカ経済の供給力に対し、需要がどれだけ上振れしているか、下振れしているか)は、過去プラスになって、早くも2年後には景気後退していることから、昨年末でプラスになっているということは、2020年の夏頃には景気後退の可能性はある。

⑦ 生産性向上のための取組みの紹介

○ 経営強化法に係る生産性の向上事例 (福岡県・宮城県)

《東北関連》

【老人福祉・介護事業・宮城県】

高齢者向け宅配事業と、障害者の就労支援事業を行う同社は、新たに訪問介護と通所型介護事業に進出。軽度の障害者を対象に介護人材を目指すための私塾を開設。介護有資格者の増加に繋げ、職員の技能向上を図る。通所型介護事業で機械浴用設備を導入し、職員負荷を軽減。タブレット端末で職員の事務負担を軽減・効率化。

○ IT導入による生産性向上事例 (神奈川県・福岡県・千葉県・東京都八王子・同足立区・長崎県)

○ IoT、ロボット導入による生産性向上事例 (愛知県・山形県・宮城県)

《東北関連》

【山形県河北町、金型メーカー】

従来は匠にしか捉えられなかった、「金型の息づかい」(樹脂の流れ、金型の動き等)をセンシングでデータ化・見える化し、技術継承が可能に。AIを活用し、見積もり作成の知見や、特有の思考回路の見える化・システム化も実施。

【神奈川県の非鉄金属業・宮城工場】

宮城工場は金属鋳造が主。金属鋳造は危険な重労働であり、震災の影響もあり求人難。そこで特に危険な大型部品の鋳造工程にロボットを導入。女性には電動式ハンドリフトを導入。生産性は2.3倍に、不良率は10%低減。

○ 多能工化・兼任化の成功事例 (群馬県)

○ 事業継承・M&Aの成功事例 (三重県)

以上の幅広い項目の分析結果および予測について、東北地域の分析も含め、分かり易くご説明いただき、大変有意義な講演会となりました。

.....

第41回 仙台シンポジウム

* 会場：仙台商工会議所会館7階 大会議室

7月例会 平成30年7月20日(金) 13:30~15:00

『次代に生き残る組織とは ~ AI, IoT, フィンテック時代の中で ~』

講師：作家 江上 剛 氏

8月例会 平成30年8月27日(月) 15:30~17:00

『生産性向上に繋がる人材投資改革 ~新・生産性3原則の構築を~』

講師：(株)日本総合研究所理事 山田 久 氏

10月例会 平成30年10月 調整中

『高齢化社会の雇用再生』

講師：慶應義塾大学商学部教授 清家 篤 氏

11月特別例会 平成30年11月15日(木) 13:30~16:30

① 『日本の生産性は本当に低いのか ~生産性向上に向けた今後の方向性~』

講師：(公財)日本生産性本部生産性総合研究所上席研究員 木内 康裕 氏

② 『東京消滅 ~介護破綻と地方移住~』

講師：野村総合研究所 顧問 増田 寛也 氏

12月例会 平成30年12月5日(水) 13:30~15:00

『2019年 世界の潮流を読む』

講師：(一財)日本総合研究所会長 寺島 実郎 氏